

企業名	株式会社 エイ・ピー
所在地	東京都台東区浅草橋 2-28-10 エイピービル
業種	サービス業（他に分類されないもの）（その他の事業サービス業）
常用労働者数	16名
事業内容	複合機新品販売・レンタル・リース・メンテナンス・LAN 構築等
ホームページ	http://www.ap-tokyo.com/

1 相談内容や従業員ニーズ調査の結果等により判明した課題	<p>課題①…現在介護中の者が数名おり、仕事を続けられないと考えている又は続けられるか分からず不安に思っている。近い将来介護の可能性のある社員も複数名存在しているが、現在介護中の者と同じく本人以外頼れる人が居ない社員も多数存在し、仕事は続けられないと思っている。</p> <p>課題②…現在介護中の者は通院に有給休暇を消化し対応している状況であり、現時点ではフォロー出来る体制がなく、長期に渡る介護状況が続くと離職してしまう可能性有。</p> <p>課題③…①、②とも社内の仕事と介護の両立支援策が十分でない為、不安を抱えている社員が多い。</p>
2 働き方の見直しに関する検討状況	<p>(1)総務部内にチーム立ち上げ、検討会を開く事とした。 チームリーダー 総務部主任（介護相談員） メンバー 総務部内1名</p> <p>(2)検討経過</p> <p>①9月1日検討会 検討内容：調査結果と面談相談により、重度の要介護者、通院の付添などの介護を現在行う社員がいることが判明。当該者への仕事と介護の両立体制は待ったなしのため、時差出勤制度の導入案検討が持ち上がった。</p> <p>②9月10日検討会 検討内容：時差出勤制度の導入を検討するために、まずは、社内の介護研修会や情報交換会、ミーティングを通して、仕事と介護を両立する者の存在を認め、理解と協調の意識を喚起することが必要。なお、それらを通して、これまでよりも密なコミュニケーションが持てる関係性を深め、平成27年10月より、時差出勤の試行的導入を目指すことを決定。</p>
3 仕事と介護の両立に関する取組計画	<p>【目標1】社内研修会にて介護に関する情報提供及び情報交換会の実施(平成27年度より毎年1回程度開催)</p> <p>【目標2】介護相談員との個人面談実施(平成27年度より希望者のみ随時実施)</p> <p>【目標3】仕事と介護の両立のための支援制度の検討 A 平成27年10月…時差出勤の試行的導入 B 平成28年1月…時差出勤の導入決定予定 C 平成29年1月…時差出勤制度の導入及び介護休業規程の改定目標</p>